

第2回ケア一会議

6月10日(火)

主管 福祉対策部

本年1月10日、第1回目「高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる社会を目指して」を皮切りに第2回目の開催である。超高齢化問題、少子化問題は日本中、都会も地方もこの問題が立ちだかつており、国としても大きな課題となっている。それだけに岩国市社会福祉協議会、岩国市地域包括センターの方々も真剣そのものであり、今回も社協、自治会の皆さん25名が集まり現状の取り組みと今後について熱心な交換がありました。

今後、特に強化したいことは「介護予防の取り組みについて」であった。介護予防の狙いは介護を受ける人を少なくすることが目的であり、そのことがこれからの健全な地域づくりとなる。

それではどうしたら介護を受けなくても済む元気なお年寄りの地域にしていけることができるのか？この問題は極めて難しく1つだけの答えはない。実行されている具体的な活動としては認知症サポーター養成講座、サロン活動、おしゃべり会、見守りなどがあり、それなりに前進している活動がある。

今後は介護予防講座の開講がスタートするなど予防への意識を高めていく活動が計画されており、積極的な参加が期待される場所である。この活動はまさに緒に就いたばかりでありこれからが本番であろう。

